

本人(差出人)から見た関係	続柄の表記例	備考	
0 親等	妻	妻、家内	
	夫	夫、主人	
1 親等	父、母	父、母、実父、実母、義父、義母、養父、養母等	
	子供	長男、次男、三男、長女、次女、三女、息子、娘等	
2 親等	配偶者の父母	父、母、義父、義母、岳父、丈母	「岳父」妻の実の父、 「丈母」妻の実の母の事
	兄弟、姉妹	兄、姉、弟、妹、長兄、次兄、次弟、末弟、長姉、次姉、次妹、末妹	
	孫	孫、孫息子、孫娘	
	父母の親(祖父母)	(父方の、母方の)祖父、祖母	
	配偶者の兄弟、姉妹	兄、姉、弟、妹、義兄、義姉、義弟、義妹	
	配偶者の兄弟、姉妹の配偶者	兄、姉、弟、妹、義兄、義姉、義弟、義妹	
3 親等	配偶者の父母の親(祖父母)	(夫の、妻の)祖父、祖母	
	父母の兄弟、姉妹	(父方の、母方の)伯父、叔父、伯母、叔母	父母の兄姉の場合は「伯」、 弟妹の場合は「叔」となる
	父母の兄弟・姉妹の配偶者	(父方の、母方の)伯父、叔父、伯母、叔母、 義伯父、義叔父、義伯母、義叔母	父母の兄姉の配偶者が、父母よりも 年下であっても「伯」、弟妹の配偶者の 場合「叔」となる
	兄弟、姉妹の配偶者	兄、姉、弟、妹、義姉、義兄、義妹、義弟	
	兄弟、姉妹の子供	甥、姪	
祖父母の父母	曾祖父、曾祖母		

ワンポイントアドバイス

■ 裏に服する続柄は、本人からみた2親等までとするのが一般的とされています。
別世帯であっても裏に服したい意向がある時は、裏中はがきを出される場合もございます。

記号・表記の見方

* 御本人(差出人)を起点として、矢印に従ってお読みください。
続柄、ご本人との関係を簡単に確認できます。
* 図の中の文字が続柄の一般的な呼称です。
* ① 数字は親等数を示します。



一般的な呼称です

● 御本人(差出人)を起点とする親族の遠近を表しています



● 夫を起点とする親族の遠近を表しています



● 妻を起点とする親族の遠近を表しています

